

① 学習指導案

単元名 (全12時間)	わたしたちのまち
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが暮らすまちの様子について関心をもつ。 ・実際にまちを探検し、自分たちが暮らすまちの様子を調べる。 ・自分たちが暮らすまちの様子について、カードにまとめることを通して、学習したことや学び方を振り返る。
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1、学校の周りを探検する計画を立てる。 2、学校の周りをコースごとに探検する。 3、お気に入りの場所について、カードを作る。 4、カードを発表する。
参考資料 準備品 実施場所等	準備品・・・カメラ 実施場所・・・小学校の近隣、教室

学習の流れ（1時間目／1.2時間）

時間	学習活動	教師の指導	評価
15分	1、学校の屋上から観察したことをもとに、探検して調べたい場所を話し合い、学習問題をつくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校を中心とした白地図を用意することで、学校から見て東・西・南・北の4コースに分けて探検したい場所を話し合うようにする。 	まちの様子について調べたいことをもとに、学習問題をつくるために考え、表現している。 【思考・判断・表現】
10分	2、学習問題について予想し、探検するコースを決める。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通し立てたり、学習問題を予想したりする際には、教科書の「学習計画」を参考にし、探検コースを限定して考えるように助言する。 	まちの様子を調べる学習問題について予想し、学習の見通しを立てて主体的に追究しようとしている。 【態度】
10分	3、学習計画を立てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・「土地の様子」「建物の様子」「交通の様子」を調べるために探検をするという目的を明確にする。 	

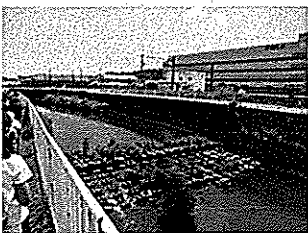
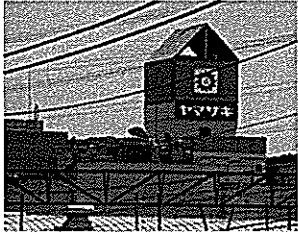
	4、探検の持ち物や約束を話し合う。		
--	-------------------	--	--

<留意点>

- ・交通ルールについて触れ、安全やマナーに気を付けて探検ができるようにする。

② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立秋葉小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
1	教室	まちたんけんの計画を立てる		
2・3	地域	小学校の北の方はどうな様子なのか調べるために、まちたんけんをする。		横浜新道の交通の様子を知ることができた。
4・5	地域	小学校の西の方はどうな様子なのか調べるために、まちたんけんをする。		柏尾川の生き物の豊かさに感動していた。 ゴミがあることに気づき、なくなるとよいと考えていた。 工場が多いことに気づいた。
6・7	地域	小学校の南の方はどうな様子なのか調べるために、まちたんけんをする。		国道一号の交通量を知ることができた。 大倉陶園・ヤマザキパン工場など、全国的にも有名な会社があることに気づいた。
8・9	地域	小学校の東の方はどうな様子なのか調べるために、まちたんけんをする。		マンションが多いという住宅の特徴に気付いた。 古くからある神社を訪ね、歴史ある

				まちであることに気付いた。
10 11	教室	まちたんけんをして見つけたお気に入りの場所を紹介するカードをかいた。		五・七・五の文、文章、絵など、児童それぞれが表したい方法でかいた。
12	教室	カードを友達と紹介し合った。		

③ 実施内容について

(1) 実施にあたり工夫した点

- ・自分のお気に入りの場所を友達に伝えたいという相手意識や目的意識を、単元の導入時にもつことで、その後の学習の意欲につながった。
- ・探検で調べるポイントとして、「土地の様子」「建物の様子」「交通の様子」の3つを単元のはじめに確認することで、何のために探検するのかという目的意識をもつことができるようにした。
- ・授業の時間で探検するだけでなく、家の人などにインタビューすることで、詳しく調べられるようにした。

(2) 実施にあたり苦勞した点

- ・探検の計画を立てることに苦勞した。探検したいと思う場所や紹介したいと思う場所は児童によって様々であり、限られた時間数の中で、それら全てを探検することは難しかった。

(3) 児童の反応

- ・自分が知らなかったまちの特徴を発見することができた。また、知っていた場所であっても新たな特徴やよさを発見する姿が見られた。
- ・お気に入りの場所を紹介するためのカードづくりに楽しく取り組んでいた。
- ・友達がかいたカードをじっくりと読む姿が見られた。

(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

- ・秋葉のまちを児童とともに一緒に探検することを通して、担任自身もまちの特徴や魅力について知ることができた。

(5) 今後の課題と取り組み

[児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等]

- ・今回は社会科と総合の合科的な取り組みをしたが、学習成果物としてのカードづくりの部分を工夫すれば国語科との関連も図って指導していけるのではないかと感じた。国語の指導事項等を確認して、可能な指導の在り方を探っていく価値があると感じた。